

会社理念

築き上げてきたものは
地域のお客様との信頼関係と
地域社会への貢献です。

当社の特徴は、大型製缶を得意とし最長4mの曲げ加工、レーザー切断は、ステンレス鋼12mm、軟鋼19mmまでの切断に対応。溶接は、豊富な経験を持つ熟練工による丁寧な溶接精度が可能。また、異材質(ステンレス鋼、合金鋼など)の難易度の高い溶接技術を有している。強みは、**高精度加工ができる熟練の技**であり、原材料から切断加工、特殊な曲げ加工、製缶溶接加工、塗装までを一貫して行えます。

設備機械

立型マシニングセンタ	ヤマザキマザック	VCN-530C
シンクロフィードGMA溶接ロボット	ダイヘン	FD-4
レーザー切断機/4KW	三菱電機	LC-20BV
レーザー切断機/4.5KW	三菱電機	ML3015eX
プレスブレーキ/400t	東洋工機	40040W
プレスブレーキ/80t	アマダ	RG-80S
プレスブレーキ/80t	アマダ	FBD8020LD
油圧プレス/500t	幸伸技研	500TN
パイプベンダー	YEGI	YGB-50HANC
ベンディングロール	アマダ	HC12010
開先加工機	シンクス	VXW-2000-5
コーナーシャー	竹田機械	TC-22N-6
ラジアルボール盤	OOYA	RE2-1450A
ロータリーバンドソー	日立工機	CB22FA2
バランスー	日東工機	BMS-75E
回転機	川田鉄工	PC-840-1
ターニングロール	マツモト	RD-10-IN
バキュームブラスター	厚地鉄工	AV-2EH

依頼事項



工程の説明

CAD工程

● 以前の曲げ加工の伸び、溶接による収縮などを考慮した、展開図の作成を主に進行。ここに、現場のノウハウが注入される。段取り8分といわれるように、ここで検討しつくされたものは、後工程がスムーズに運びます。

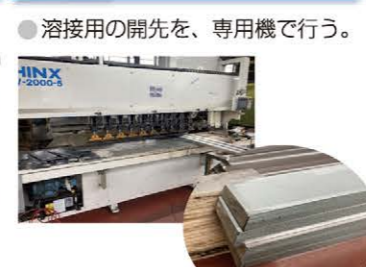


レーザー切断工程



● 展開図を元に、レーザー切断します。

開先加工工程



● 溶接用の開先を、専用機で行う。

曲げ加工



● プレスブレーキによる曲げ加工を行う。

曲げ加工(専用機)



● 下の写真のようにR曲げを行う。

穴あけ(ボール盤各種)



● 特殊な穴あけに対応します。

500トンプレスでの歪修正、矯正

● 剛性の高いものでも、押える位置で矯正していきます。



機械加工(マシニングセンタ)

● 切削加工を行います。



ロボットでの溶接(一部)

● ここが、溶接の技の見せ所

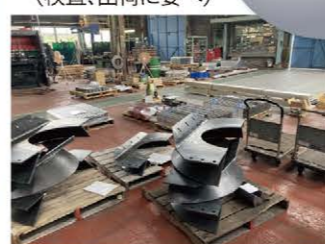


組立、仮溶接、本溶接



完成品置き場

● 出荷工程(検査、出荷に姿へ)



塗装工程へ(一部)